SPに送信される属性の同意

学認クラウドゲートウェイサービスに対応するサービスは、学認クラウドゲートウェイサービスから送信されるグループ情報や登録情報を利用します。

学認クラウドゲートウェイサービスは、対応する各サービスから要求された属性のうち、利用者が送信に同意した属性のみ送信します。以下の手順で同意する属性・拒否する属性を設定してください。現在は次の表に示す4つの属性について、設定することができます。

グループID	該当のグループに所属している場合に送信される
eduPersonTargetedID	学認クラウドゲートウェイサービスが発行する、利用者個人を識別するためのID（送信先のSP毎に異なる値となる）
氏名	学認クラウドゲートウェイサービスのアカウント情報で登録した氏名（各IdPが保持しているものとは異なる可能性があります）
メールアドレス	学認クラウドゲートウェイサービスのアカウント情報で登録したメールアドレス（各IdPが保持しているものとは異なる可能性があります）

※ 送信される属性については FAQ#クラウドゲートウェイとIdPから得られる情報の違いについて も合わせてご参照ください。

送信する属性の同意はあとから変更することができます。また、送信する属性をサービスごとに個別に設定することもできます。

なお、送信する属性の同意設定をグループ管理者に任せる（本サービスでは委任と呼びます）こともできます。グループ管理者に委任すると、そのグループが新しくサービスの利用を開始した際などに同意の手間なくスムーズにそのサービスを利用することができます。

目次

- すでに入会しているグループで送信される属性に同意する場合
- 同意のグループ管理者への委任を取り消す場合
- SPコネクタと接続されたグループに入会する場合
- 入会しているグループが新しくサービスを利用開始した場合、または、利用しているサービスが属性を変更した場合

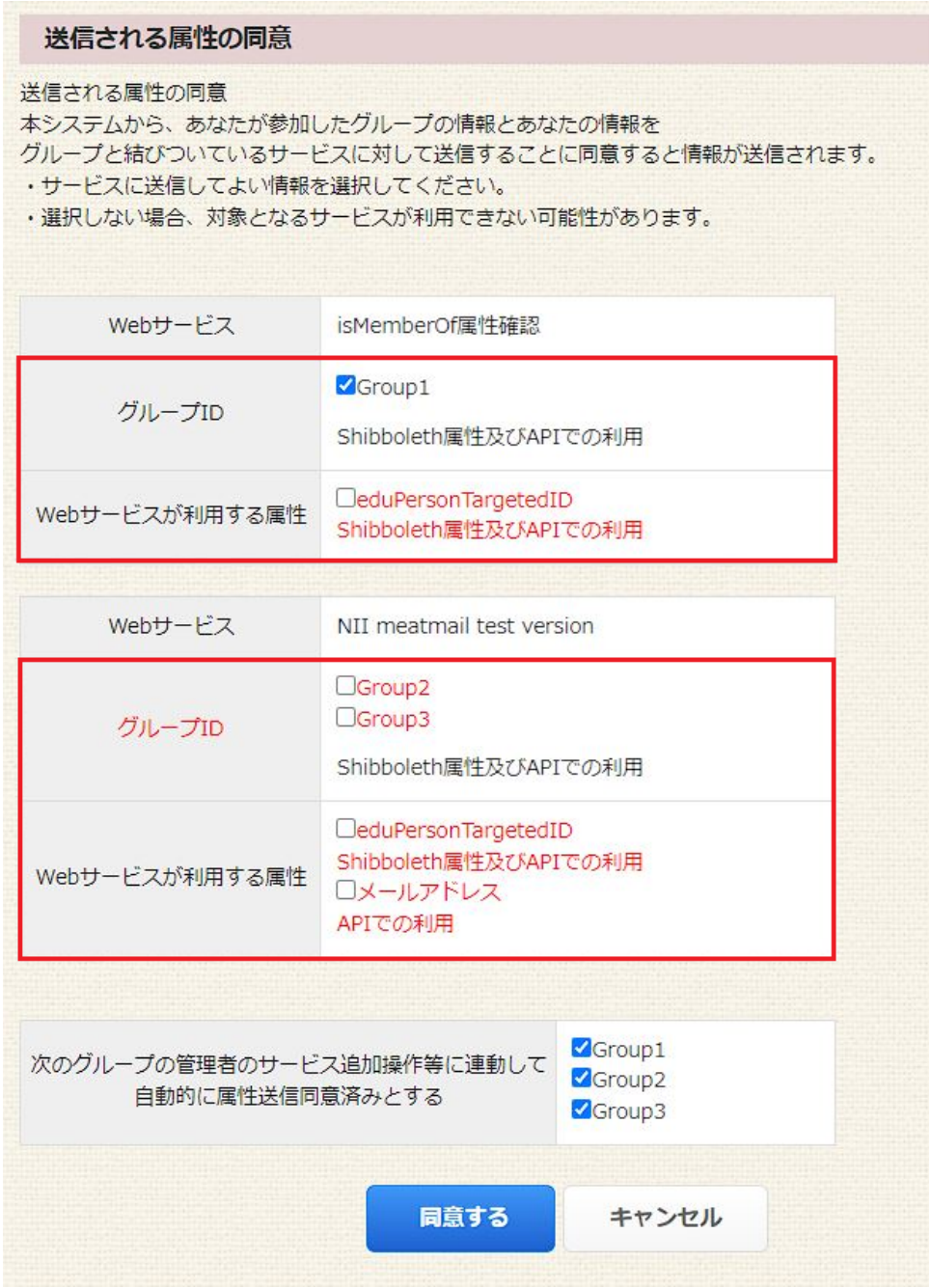
すでに入会しているグループで送信される属性に同意する場合

1. 「アカウント情報を変更する」の手順でアカウント設定ページを開きます。

2. 「同意内容を変更する」リンクをクリックします。



3. サービスごとに分けられた「グループID」および「Webサービスが利用する属性」の項目において送信に同意する属性にチェックを付け、「同意する」ボタンをクリックしてください。「同意する」ボタンがクリックされたあと属性が送信されるようになります。



⚠ チェックを外して「同意する」ボタンをクリックすることで、同意を取り消したことになり、属性が当該サービスに送信されなくなります。

同意のグループ管理者への委任を取り消す場合

1. 上記「**すでに入会しているグループで送信される属性に同意する場合**」項目を参考に「送信される属性の同意」画面を表示します。
2. 「次のグループの管理者のサービス追加操作等に連動して自動的に属性送信同意済みとする」の項目においてグループ管理者への委任を取り消したいグループのチェックを外して「同意する」ボタンをクリックしてください。管理者への委任が一つもない場合はこの項目は表示されません。



⚠ この項目には既に退会したクループや、削除されたグループについても表示されます。

SPコネクタと接続されたグループに入会する場合

1. 入会したいグループの入会画面を表示します。



2. 内容をご確認の上、「属性をWebサービスに送信することに同意します。」にチェックをつけ入会ボタンをクリックすることで入会することができます。

> ⚠ 属性の送信に同意しないとグループには入会できません。
> 「（オプション）本グループ管理者によって以下の操作が行われた場合には、それに連動して当該サービスの利用する属性に基づいてあなたの属性が自動的に当該サービスに送信されることに同意します。」をチェックすると、入会するグループが新しくSPコネクタと接続した場合やSPコネクタが利用する属性を変更した場合に、管理者の判断で同意されたことになります。このようにして同意内容が変更された場合には「入会しているグループが新しくサービスを利用開始した場合、または、利用しているサービスが属性を変更した場合」に示す通知メールが送られますのでご確認ください。

入会しているグループが新しくサービスを利用開始した場合、または、利用しているサービスが属性を変更した場合

1. 登録しているメールアドレスに通知メールが届きます。

送信される属性の同意

「グループ名」 の管理者が 「SPコネクタ名」サービスを利用できるように設定、もしくは新たな属性の送信を設定しました。
「SPコネクタ名」サービスを使うには、サービス側に属性を送信する必要があります。

新たに送信される属性の同意が必要です。
下記URLにアクセスし送信される属性に同意をしてください。
https://cg.gakunin.jp/map/agreements/index

[未同意の送信される属性]
・送信される属性名（例：グループID）

[対象サービス名]
XXXXXX

ただし、SPコネクタ接続時にグループ管理者がメンバー同意済みとした場合は以下のような文面になります。必ず変更点を確認してください。

送信される属性の同意

「グループ名」 の管理者が 「SPコネクタ名」サービスを利用できるように設定、もしくは新たな属性の送信を設定しました。
「SPコネクタ名」サービスを使うには、サービス側に属性を送信する必要があります。

新たに同意が必要な送信される属性はありません。
下記URLで送信される属性を確認できます。
https://cg.gakunin.jp/map/agreements/index

[グループ管理者によって同意された送信される属性]
・送信される属性名（例：グループID）

[対象サービス名]
XXXXX

入会時にグループ管理者に委任している場合は以下のような文面になります。

入会時に委任している場合

「グループ名」が利用しているサービスの送信される属性が変更されました。

[サービス名]
XXXXXX

下記URLにアクセスし送信される属性を確認してください。
https://cg.gakunin.jp/map/agreements/

2. 通知メールに記載されたURLを開くと上記「すでに入会しているグループで送信される属性に同意する場合」で説明した送信される属性の同意ページに遷移します。必要な属性送信に同意、もしくはすでに変更された同意内容を確認してください。この画面で同意を取り消すことも可能です。

関連：

- （グループ管理者向け）グループが接続しているSPコネクタの利用属性もしくは送信先SPが追加されたときの確認方法
- （グループ管理者向け）サービスを利用する

メンバーに戻る
Homeに戻る